

#### IV 良質な個別サービスの実施(特養)

【 評価項目 】		a	b	c	Na
<b>A-1 利用者の尊重</b>					
<b>(1) 利用者の尊重</b>					
1	1		○		
2	2		○		
3	3	○			
4	4		○		
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) 例えば外出について、集団で外出する機会はあるが、利用者個人が買い物や食事に行く機会はないようである。施設全体での「個別支援」への取組を期待する。</p>					
<b>(2) 利用者の権利擁護</b>					
5	1	○			
<p>(特に評価が高い点) 身体拘束排除マニュアルの整備、身体拘束をしない宣言、身体拘束廃止委員会の活動、虐待防止研修など多面的に、利用者の権利擁護に関する具体的な取組を積極的に展開していることは高く評価できる。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>					
<b>(3) 家族との連携・交流</b>					
6	1		○		
<p>(特に評価が高い点) 家族アンケートの結果から、家族と高い信頼関係を築いていることが確認できた。</p> <p>(改善が求められる点) 家族会の開催など、組織的に家族との連携・交流が行われるような取組を期待する。</p>					
<b>(4) 生活環境づくり</b>					
7	1		○		
<p>(特に評価が高い点) 従来型特養部門でも家具やカーテンを配置して、利用者のプライバシー確保のための取組を行っている点は評価できる。</p> <p>(改善が求められる点) 利用者各人の好みもあるだろうが、居室内への私物の持ち込みも少なく、居室を自分の部屋として使いこなしていなかったように思える。利用者が居室を自分の部屋と思えるような取組を期待する。</p>					

【 評価項目 】				a	b	c	Na
<b>(5) 終末期ケア</b>							
8	1	終末期の場所等の選択に配慮がなされている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) 実際には終末期には協力病院への入院となる利用者が多いと聞いた。看護職員が責任を持って医療機関との調整を行う体制が整備されているが、介護職員の関わりが薄いように感じる。生活の延長としての終末を、看護職員・看護職員・栄養士などの多職種が連携して看取っていく体制を整備されることを期待する。</p>							

A-2 日常生活支援							
<b>(1) 食事</b>							
9	1	サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。	○				
10	2	食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。		○			
11	3	喫食環境(食事時間を含む)に配慮している。		○			
12	4	利用者の状況に応じた口腔ケアを行っている。	○				
<p>(特に評価が高い点) 協力歯科医院から歯科医師及び歯科衛生士の訪問を受け、口腔ケアに関する指導・助言を受け、利用者各人の状況に応じた口腔ケアを行っている。</p> <p>(改善が求められる点) 利用者の嗜好確認の為、「嗜好調査」を行うことを期待する。</p>							

<b>(2) 入浴</b>							
13	1	入浴は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○				
14	2	入浴は、利用者の希望に沿って行われている。		○			
15	3	浴室・脱衣場等の環境に配慮している。		○			
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) 浴室が通所介護利用者と共用の為、利用者の希望や意向に応じた時間・回数での入浴が困難であることや、脱衣所から特浴までの距離が長く、その間に多人数風呂や個浴が並んでいることなど、利用者の希望の尊重やプライバシーの配慮に向けた検討が望まれる。</p>							

【 評価項目 】			a	b	c	Na
<b>(3) 排泄</b>						
16	1	排泄介助は利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
17	2	トイレ環境に配慮している。		○		
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) 高齢者は排泄に時間がかかるので、トイレに冷暖房があると良い。</p>						

<b>(4) 移乗・移動</b>						
18	1	移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点) 移乗介助マニュアルを用意し、これに沿ってアセスメントを行い、利用者の身体状況等の個人的事情に配慮した移乗・移動介助が行われている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>						

<b>(5) 認知症利用者への対応</b>						
19	1	認知症利用者への対応が適切に行われている。		○		
20	2	認知症高齢者が安心・安全に生活できるよう、環境の整備を行っている。		○		
<p>(特に評価が高い点) 認知症ケアマニュアルの整備、認知症に関する職員研修の実施、認知症介護リーダー研修への積極的な派遣等、認知症ケアに積極的に取り組もうとしている姿勢は評価できる。</p> <p>(改善が求められる点) 行事などの掲示物が少なく、利用者へ情報を伝達しようとする姿勢に乏しいのではないかと感じた。また、設備面等における生活上の不自由さの解消についても、今後さらなる工夫を期待する。</p>						

<b>(6) 整容</b>						
21	1	利用者の身だしなみや清潔への配慮について支援が行われている。	○			
22	2	利用者の個性や好みを尊重し、理容・美容への支援を行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 季節に応じた着衣に配慮し、寝間着と普段着の着替えが為されていることから、生活にメリハリが感じられた。爪切り等も、職員が声をかけながらゆっくりとされており、身だしなみや清潔への支援が適切に行われている。また、理美容についても、業者による訪問理美容を毎月1回行っているほか、利用者の希望に応じた理美容が可能となっている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>						

【 評価項目 】				a	b	c	Na
<b>(7) 睡眠</b>							
23	1	安眠できるように配慮している。		○			
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) 二人部屋での音漏れや隣人の寝言等、利用者の声から問題点を把握し、適切に対処することが望まれる。</p>							

<b>(8) 健康管理</b>							
24	1	日常の健康管理は適切である。		○			
25	2	必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。		○			
26	3	内服薬・外用薬等の扱いは確実にされている。		○	-		
27	4	利用者の体調変化時に、迅速に対応するための手順が確立している。		○			
28	5	感染症や食中毒の発生予防を行っている。			○		
29	6	褥瘡の発生予防を行っている。			○		
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) 感染症防止の為、感染の媒体となり得る「職員」の健康状態を日常的に把握する仕組みを確立できると良い。</p>							

<b>(9) 外泊、外出</b>							
30	1	外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。			○		
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) 外泊を希望する利用者が自ら申し出やすいような体制づくりが望まれる。</p>							

【 評価項目 】				a	b	c	Na
<b>(10) 所持金・預かり金の管理</b>							
31	1	預かり金について、適切な管理体制が作られている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 預かり金等規程を整備し、これに基づいて利用者と個別に契約し、収支状況を適切に記録し、報告している。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>							

<b>A-3 自立支援</b>							
<b>(1) 機能回復</b>							
32	1	利用者の心身の状況に応じた機能回復の支援が適切に行われている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) 全利用者に対する個別プログラムの策定と、そのプログラムに基づく実施・評価・見直しが行われることが望ましい。</p>							

<b>(2) 生きがいづくり</b>							
33	1	利用者の余暇活動や生きがいづくりへの支援が適切に行われている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) その人にとって、どのような余暇活動・レクリエーション・その他の生きがい対策が必要なのかアセスメントし、支援計画に位置づけて実施・評価・見直しのサイクルで確認されることを望む。</p>							

<b>(3) 地域生活への移行</b>							
34	1	利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 特になし。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし。</p>							